

日本カイロプラクティック科学学会 基調講演・招待講

Japanese Society of Chiropractic Science (JSCS)

List of Keynote Speakers

- ※ 学会誌は1984年に臨床カイロプラクティック学会誌(Rinsho Chiropractic Gakkaishi)として発行。1985年以降、日本カイロプラクティック学会雑誌(Japanese Journal of Chiropractic Science)と改題。
- ※ 2018年6月 臨床カイロプラクティック学会から日本カイロプラクティック科学学会に名称変更

臨床カイロプラクティック学会主催 学術大会 (日本カイロプラクティック総連盟) Clinical Symposium on Chiropractic (Japanese Chiropractic Association)		
第1回	■ 鳥山 貞宜 Sadayoshi Toriyama MD (日本大学医学部整形外科 教授)	会期:1983年11月11日・12日 会場:日本青年会館 (東京)
	■ 佐藤 昭夫 Akio Sato MD, PhD (東京都老人総合研究所 生理部長)	
	■ ランド・スウェンソン Rand Swenson DC, MD, PhD (ナショナルカイロプラクティック大学 助教授)	
第2回	■ 熊澤 孝朗 Takaaki Kumazawa MD, PhD (名古屋大学環境医学研究所 教授)	会期:1985年11月23日・24日 会場:浅草ビューホテル (東京)
	■ 遠藤 真弘 Masahiro Endo MD, PhD (東京女子医科大学 助教授)	
	■ 大西 徳明 Noriaki Ohnishi (労働科学研究所 労働生理主任)	
第3回	■ 佐藤 公道 Masamichi Sato PhD (京都大学大学院薬学研究科 教授)	日時:1987年10月10日~12日 会場:国立京都国際会館 (京都)
	■ ジェームズ・ウィンタースタイン James Winterstein DC (ナショナルカイロプラクティック大学 学長)	
第4回	■ 山地 啓司 Keiji Yamaji PhD (富山大学教育学部長 教授)	会期:1989年11月3日~5日 会場:金沢観光会館 (金沢)
	■ ジョン・トリアノ John Triano DC, PhD (ナショナルカイロプラクティック大学研究学部 教授)	
第5回	■ リー・アーノルド Lee Arnold DC (ナショナルカイロプラクティック大学 教授)	会期:1991年11月2日・3日 会場:鹿児島市民文化ホール (鹿児島)
	■ リード・フィリップス Reed Phillips DC, PhD (ロサンゼルスカイロプラクティック大学 学長)	
第6回	■ 鳥山 貞宜 Sadayoshi Toriyama MD (日本大学医学部整形外科 教授)	会期:1993年11月21日~23日 会場:ロイトン札幌 (札幌)
	■ 菊地 臣一 Shinichi Kikuchi MD, PhD (福島県立医科大学整形外科 教授)	
	■ アンドリース・クレインハンス Andries Kleynhans DC, MEd (RMIT大学カイロプラクティック学科 主任教授)	

<p>第7回</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ マックス・ウォルシュ Max Walsh DC, PhD (RMIT大学カイロプラクティック学科 講師) ■ 石川 陽一 Youichi Ishikawa (東邦大学医学部 講師) ■ 松田 広則 Hironori Matsuda MA, PhD (早稲田大学大学院 講師) ■ ブライアン・バジェル Brian Budgell DC, PhD (立命館大学 講師) ■ 大道 等 Hitoshi Ohmichi PhD (国際武道大学 講師) 	<p>会期:1995年9月2日～3日 会場:新横浜プリンスホテル (横浜)</p>
<p>臨床カイロプラクティック学会主催 学術大会 (日本カイロプラクターズ協会) Clinical Symposium on Chiropractic (Japanese Association of Chiropractors)</p>		
<p>第8回</p>	<p><u>臨床カイロプラクティック学会学術大会</u> 8th Research Conference of Clinical Chiropractic 会期:2018年3月11日 会場:筑波大学 東京キャンパス (東京) 大会長:竹谷内伸佳 Nobuyoshi Takeyachi DC (東京カレッジ・オブ・カイロプラクティック 講師) ◇基調講演◇</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 古田 博司 Hiroshi Furuta PhD (筑波大学大学院人文社会科学系研究科教授) 「体得の哲学-カイロプラクティックの根拠」 ■ 鶴岡 正吉 Masayoshi Tsuruoka PhD (帝京平成大学健康医療スポーツ学部理学療法学科 教授) 「臨床に係る神経生理学」 ■ 蒲原 聖可 Seika Kamohara MD, PhD (健康科学大学客員教授) 「超高齢社会におけるカイロプラクティックの意義」 ■ 奥山 由美 Yumi Okuyama DC, MD (東京歯科大学市川総合病院循環器内科 勤務医) 「米国でのカイロプラクティックの現場と日本での医療現場についての経験」 ■ フィリップ・エブロール Phillip Ebrall DC, PhD (東京カレッジオブカイロプラクティック 校長、元セントラルクイーンズランド大学教授) 「腰痛 我々がやるべきこと」 	
<p>日本カイロプラクティック科学学会主催 学術大会 (日本カイロプラクターズ協会) Japanese Society of Chiropractic Science (Japanese Association of Chiropractors)</p>		
<p>第9回</p>	<p><u>日本カイロプラクティック科学学会学術大会</u> 9th JSCS Annual Conference 会期:2018年11月11日・12日 会場:幕張メッセ国際会議場 (千葉) テーマ:「スポーツとカイロプラクティック」 Sports and Chiropractic 大会長:若槻朋彦 Tomohiko Wakatsuki DC (若槻カイロプラクティック 院長) ◇基調講演◇</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 鶴岡 正吉 Masayoshi Tsuruoka PhD (帝京平成大学健康医療スポーツ学部理学療法学科 教授) 「カイロプラクティック手技は感覚上行路に影響を与えるか？」 	

- **丸山 陽介** Yosuke Maruyama PT, MS (帝京平成大学健康医療スポーツ学部理学療法学科講師)
「足部構造を見る, 観る, 診る アーチ評価法の紹介」
 - **日巻 義徳** Yoshinori Himaki (厚生労働省医政局医事課 課長補佐)
「法律による規制等について」
 - **渡辺 信博** Nobuhiro Watanabe DC, PhD (東京都健康長寿医療センター研究所 研究員)
「皮膚へのタッチ刺激が侵害情報伝達を抑えるメカニズムについて」
- ◇招待講演◇
- **マーティン・カマラ** Martin Camara DC (フィリピンオリンピック委員会 医療部長)
「フィリピンオリンピック委員会活動での国際競技大会出場トップ選手に対する治療」

第10回

日本カイロプラクティック科学学会学術大会 10th JSCS Annual Conference

会期:2019年11月3日・4日

会場:昭和女子大学 オーロラホール (東京)

テーマ:「エビデンスに基づく臨床を目指して」

Promotion of Evidence-Based Clinical Practice

大会長: **明田 清吾** Seigo Akeda DC (アケダカイロプラクティック 院長)

◇基調講演◇

- **直原 幹** Kan Jikihara MPE (上越教育大学 副学長・芸術・体育教育学系 教授)
「「注意」の在り方と運動学習」
- **大谷 晃司** Koji Otani MD, DMSc (福島県立医科大学医療人育成・支援センター整形外科 教授)
「非特異的腰痛への対応の試み」
- **森實 敏夫** Toshio Morizane MD, PhD (日本医療機能評価機構 客員研究主幹)
「エビデンス・EBM の概要」
- **北澤 京子** Kyoko Kitazawa MSc (京都薬科大学 客員教授)
「医療の”賢明な選択(Choosing Wisely)”を推進する」
- **川本 武志** Takeshi Kawamoto (厚生労働省医政局医事課)
「法律による規制及び医療提供体制の現状と課題」
- **竹谷内 啓介** Keisuke Takeyachi DC (東京カイロプラクティック 院長)
「カイロプラクティックの臨床現場はEPIC重視へ」

◇招待講演◇

- **中塚 祐文** Hirofumi Nakatsuka DC (中塚カイロプラクティック研究所 院長)
「エンデュランスアスリートの栄養学」

第11回

日本カイロプラクティック科学学会学術大会 11th JSCS Annual Conference

会期:2020年11月3日

会場:交通ビル(東京) オンライン同時開催

テーマ:「カイロプラクターに必要なヘルスリテラシー」

The Importance of Health Literacy in Chiropractic Practice

大会長: **高柳 師門** Shimon Takayanagi DC (カイロプラクティックしもん 院長)

◇基調講演◇

- **小林 寅詰** Intetsu Kobayashi PhD (東邦大学看護学部 感染制御学 教授)

「新型コロナウイルス感染症ーその病態と予防への正しい知識ー」

- **河合智則** Tomonori Kawai DC, MS (K-MAP カイロプラクティック&スポーツセラピー 院長)
「患者の価値を追究するカイロプラクターの役割」
- **川本 武志** Takeshi Kawamoto (厚生労働省医政局医事課)
「法律による規制及び新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止について」

第12回

日本カイロプラクティック科学学会学術大会 12th JSCS Annual Conference

会期:2021年11月21日、22日

会場:芝浦工業大学 東京キャンパス (東京) オンライン同時開催

テーマ:「**多職種連携におけるカイロプラクターの役割**」

The Role of the Chiropractor in Interprofessional Collaborative Care

大会長: **尾口 修平** Shuhei Oguchi DC (スマートカイロプラクティック 院長)

◇基調講演◇

- **片寄 正樹** Masaki Katayose MS, PhD (札幌医科大学 保健医療学部 理学療法学科 教授)
「他職種連携によるTokyo2020 理学療法サービス」
- **山下 仁** Hitoshi Yamashita PhD (森ノ宮医療大学 大学院保健医療学研究科 教授)
「鍼灸の臨床的エビデンスと現代医療における受容」
- **後藤 雅博** Masahiro Goto DC (後藤カイロプラクティックオフィス 院長)
「五輪、パラリンピックの総合診療所に於ける多職種協働のアスリート・サポート経験」
- **若槻 朋彦** Tomohiko Wakatsuki DC (若槻カイロプラクティック 院長)
「第16回WFC世界大会参加報告」
- **但井 智一** Tomokazu Tai (厚生労働省医政局医事課)
「法律による規制及び新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止について」

◇招待講演◇

- **倉津 弘一** Koichi Kuratsu (大阪府療術師会 会長)
「療術におけるカイロ手技療法概論」

第13回

日本カイロプラクティック科学学会学術大会 13th JSCS Annual Conference

会期:2022年6月19日、20日

会場:オンライン学会

テーマ:「**健康寿命の延伸に向けた筋骨格系ヘルスケア**」

Musculoskeletal Healthcare for Healthy Aging

大会長: **三輪 健彦** Takehiko Miwa DC (日本スポーツカイロプラクティック連盟 会長)

◇基調講演◇

- **松田 秀一** Shuichi Matsuda MD, PhD (京都大学医学研究科 整形外科学 教授)
「運動器疾患の啓発活動～運動器の健康・日本協会、日本整形外科学会の取り組み～」
- **金 憲経** Hunkyung Kim PhD
(東京都健康長寿医療センター研究所 フレイルと筋骨格系の健康研究 研究部長)
「筋骨格系の健康及びフレイル予防について」
- **角 由佳** Yuka Sumi MD, MPH, PhD

(世界保健機関(WHO) 母子・新生児・思春期保健及び高齢化部 メディカル・オフィサー)

「高齢者のための包括ケア、健康な高齢化の10年」

- **永岡 高行** Takayuki Nagaoka (厚生労働省医政局医事課)

「法律による規制及び新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止について」

◇招待講演◇

- **池田 奨** Susumu Ikeda DC (機能神経カイロプラクティック 院長)

「脳と運動:筋骨格系ヘルスケアのための機能神経学」

第14回 日本カイロプラクティック科学学会学術大会 14th JSCS Annual Conference

会期:2022年6月18日、19日

会場:オンライン学会

テーマ:「リハビリテーションにおける統合医療の実践」

Integrative Healthcare in Rehabilitation

大会長:**竹谷内 康修** Yasunobu Takeyachi MD, DC (竹谷内医院 院長)

◇基調講演◇

未定

◇招待講演◇

未定
